

HACH -Hiroshima Arts&City Hive -

広島芸術都市ハイズとは、広島市立大学が文化庁の大学における文化芸術推進事業の助成を受けて、芸術と地域との繋ぎ手を担う人材を養成するための組織です。蜂が協業して一時的に巣を創りあげるように、私たちは空きスペースを見つけて場所づくりをして、芸術実践の可能性を広げていきたいと考えています。

【MAIL】 hach_info@icloud.com

【WEB】 <https://hiroshima-artscene.com/galleries/hiroshima-arts-city-hive/>



2023年度

HACH 事業計画



受講生随時募集中! *

※詳しくは SNS に掲載予定のイベント告知をご覧ください、hach_info@icloud.com までご連絡下さい。

令和5年度は主に **8** つの活動を行い、メディエーター養成プラットフォームの基盤を作ります。

1 : HACHcast メディエーターってなんだろう月1ラジオ

アートメディエーター（市民と芸術文化の媒介者）の営みについて語りあうポッドキャスト配信を行うとともに、地域・企業のニーズに応えられる創作者の人材調査・管理法を模索します。

2 : Open Dialogue through Arts 作品を鑑賞しながら対話をひらく

対話型鑑賞を通して、市民に向けて美術への窓口を開ききっかけ作りを行います。

3 : Yokogawa The Public まちへの芸術介入でパブリックを可視化する

横川地域の商店街や地域の創作者と協力し、写真・手話ダンスを通したまちの空間への芸術的介入を企画・実施します。

4 : Art Proposal Meeting 企画書をねってアイデアを人につたえる

企画書作成のワークショップを開催し、その成果を有識者を招いて発表します。

5 : Hiroshima Art Story 地域文化の歴史をひもとき物語をつむぐ

発信・聞き取りのライター育成講座と、制作した記事の公開をします。

6 : Hiroshima Artist/ Gallery Archives 過去を調べ保存し未来につなぐ

公的に収蔵されない民間の画廊史などに関わる作品や資料のアーカイブ方法を学びます。

7 : Start Up the Detabase Management 地域資源の整理を便利アプリではじめよう

最新のデジタルアプリを使った地域資源データベース管理術を学びます。

8 : Hiroshima Re-Make 古きを思い、新たな装いを考える

まちづくりに取り組む人々とシンポジウムを実施します。

街に介入する芸術、その公共性の議論を促す
 メディエーター養成
 プラットフォーム

案内をメールで受け取りたい方は、件名に受講希望の活動の番号を明記のうえ「案内希望」とし、お名前、ご連絡先などを hach_info@icloud.com までお送りください。講座日時が決定次第、受講案内をお送りします。

